

(大通公園西周辺エリア)ヒアリング調査

1. 調査概要

調査期間	令和7年9月～令和7年11月
ヒアリング先	事業者、ビル所有者、地域組織(計10者)
ヒアリング方法	個別対面式ヒアリング
ヒアリング内容	・当エリアの現状認識 ・取組の方向性 ・まちづくりへの関わり



2. 調査結果(主な意見)

当エリアの魅力	<ul style="list-style-type: none">○士業や医療サービスが集積している落ち着いたオフィス街。○地元中小企業や専門学校が多く、多様な人々が混在している。○業務機能と住宅が共存するバランスの取れた地域。○自然や歴史・文化が調和した地域。
当エリアの課題	<ul style="list-style-type: none">○夜間や休日の人通りが少ない。○日常の買い物など生活関連施設が不足している。○象徴的な場や集客施設が少なく訪れる動機がない。○回遊性が課題。
ポテンシャルを高めるための取組アイデア	<ul style="list-style-type: none">○容積緩和による建替え促進。○エリアの特色を生かしたまちづくりやコンセプト設定。○芸文館跡地などの既存資源の活用。
魅力発信・ブランディングのためのアイデア	<ul style="list-style-type: none">○地域資源を活用した継続的なイベント展開、情報発信。○スタートアップ企業ニーズへの対応。
働く場として当エリアに求められること	<ul style="list-style-type: none">○飲食店舗の充実。○コワーキング、ミーティングスペースの整備。
当エリアで事業展開することの利点	<ul style="list-style-type: none">○交通アクセスの利便性が良い。○都心部より税金や賃料が安い。
当エリアのオフィス・店舗などの各用途の需要	<ul style="list-style-type: none">○オフィス需要は安定しており、入れ替わりが少ない。○飲食店の需要があるが、夜間や休日の集客が課題。
所有する建物の今後の動向	<ul style="list-style-type: none">○このエリアでも高容積化は有効。○建築費高騰や建替えによる賃料上昇の懸念から改修も視野に検討。○建替え時のテナント移転先の確保が課題。
エリア内の他事業者との連携状況	<ul style="list-style-type: none">○地域イベントへの参画。○町内会活動への協力(場所貸し等)
当エリアでのまちづくりの参画意向	<ul style="list-style-type: none">○参画したい。○事業者の連携意欲や問題意識は高まっている。○議論や意見交換会の場があると良い。